# ネットワールド、セカンダリストレージの注目ベンダー米Cohesity社と一次代理店契約を締結

独自分散ファイルシステム搭載のハイパーコンバージド型セカンダリストレージ製品

バックアップ運用、開発 / テスト用のクローンデータ提供など効率的なデータ利活用を促進

---

ITインフラのソリューション・ディストリビューターである株式会社ネットワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 森田 晶一）は、米Cohesity社
（コヒシティ、本社：米カリフォルニア州）と一次代理店契約を締結し、拡張性、可用性に優れたハイパーコンバージド型セカンダリストレージ「Cohesity C2000シリーズ」 及び「Cohesity C3000シリーズ」を2018年8月 より提供開始します。

統合セカンダリストレージのリーダーであるCohesity社は、Google社でグローバルファイルシステムを担当し、ハイパーコンバージド製品のNutanix社でCTOを務めたMohit
Aron氏が2013年に設立。非構造化データをはじめデータ量が爆発的に増大する時代に、バックアップ、ファイル共有、オブジェクト、開発 /
テスト用の複数ストレージのサイロ状態を根本から解消し、データ利活用を重視してストレージシステムを変革することを目指しており、グローバルで最も注目を集めているベンダーの1つです。
ネットワールドは、長年にわたりBC /
DR（事業継続・災害対策）分野に精力的に取り組んでおり、取り扱い製品は10ベンダー以上と国内屈指の充実度を誇ります。そして今回、ビッグデータ時代の本格的な到来を背景として、Cohesity社の高付加価値セカンダリストレージ製品をラインアップに加え、バックアップ /
リカバリソリューションに関して蓄積した経験とノウハウを生かし、充実した構築支援サービスなどを通じて、お客様のバックアップ運用を支援します。
また、開発 /
テスト用のクローンデータ提供機能やコピーデータ管理機能などを活かして、バックアップにとどまらず、データ解析やデータマイニングなど、お客様のデータ利活用の促進を支援します。

## ◆ 独自の分散ファイルシステムである「SpanFS」

Cohesity社のストレージ製品は、ノード追加による無制限の拡張性と比類ない効率性を兼ね備えた独自の分散ファイルシステム「SpanFS」を搭載しています。
「SpanFS」は、あらゆる用途のセカンダリストレージを統合し、プライマリストレージ環境を補完できるよう設計されており、NFS、SMB、およびS3のマルチプロトコルに対応し、グローバル重複排除、ノード間を跨いだストレージプールの作成、無制限の Snap

Shotクローンデータの作成が可能です。これにより、複雑なバックアップ運用の簡素化や、実データを基にしてクローンデータを開発 /
テスト環境へ提供するなど、データの利活用を効率化し、高可用システムを実現します。

## ◆ 独自のスナップショット技術である「SnapTree」

Cohesity社のストレージ製品は、パフォーマンスとスケーラビリティを提供する「分散型リダイレクトオンライト（DROW）」という独自のスナップショット技術である「SnapTree」を搭載しています。
「SnapTree」はスナップショットのメタデータ管理において全く新しいアプローチを導入しています。本機能により、ユーザーはパフォーマンスの低下を気にすることなく、必要な時に必要な分だけのスナップショットを取得することができます。

## ◆「Cohesity C2000シリーズ」「Cohesity C3000シリーズ」

「Cohesity C2000シリーズ」は、2Uの筐体に最大4つのノードを搭載したアプライアンスです。ディスク / メモリー容量、CPU、ネットワークポート数などの違いにより5つのモデルがあり、それぞれデータ増加に応じて無停止でノード拡張が可能です。
「Cohesity C3000シリーズ」は、より大規模で、データインテンシブなワークロード用のシリーズで、1ノード当たり最大183.68TBの容量を提供します。主な特長は以下のとおりです。

◇ 独自の分散ファイルシステム 「SpanFS」による高可用システムを実現
- ノード追加による無制限のスケーラビリティ
- グローバル重複排除 及び ノード間を跨いだストレージプールの作成
- 圧縮 / 暗号化機能
- 無制限のスナップショットクローンデータの作成
- 接続形態：NFS, SMB, S3 Object Store

◇ 独自のスナップショット技術「SnapTree」によるスナップショット取得及びRead / Writeの高効率化を実現
- 無制限のスナップショットボリュームの作成
- スナップショット数の増加に依存しない安定したRead / Write性能
- ユーザーの要求に合わせたRPO / RTOを実現

◇
既存バックアップデータのCohesityアプライアンスへの取り込み、及び既存のバックアップツールとの並行運用が可能

◇ インスタントリストア ＆ 永久増分バックアップ
◇ クラウドストレージへのアーカイブ ＆ ローカルシステムへのリカバリー

※ Cohesity製品情報は、以下をご参照ください。
https://www.networld.co.jp/product/cohesity/

◆ ネットワールドの強み

ネットワールドは、長年にわたりソリューション・ディストリビューターとしてBC / DR分野に精力的に取り組み市場に多くの製品を提供しております。今や国内トップクラスの豊富なメーカー製品を取り扱う当社は、蓄積した経験とノウハウを活かして、信頼性の高いサービスでパートナー各社の製品販売を支援しています。Cohesity社製品についても単に販売するだけでなく、保守サービスならびに製品導入サービスを提供します。

◇ハードウェアとソフトウェアを一気通貫の保守サービス（自営保守）
万が一、ハードウェアの故障が発生した場合には、迅速に障害を取り除くハードウェア保守サポートサービスを提供します。また、購入された製品のソフトウェアに問題が発生した場合の技術サポートと、新バージョンのソフトウェアを提供するサポートサービスを提供します。

◇導入サービス（構築支援サービス）
お客様のシステムをスムーズに構築するため、製品を熟知したスタッフによる導入サービスをご用意しています。ネットワークやシステム基盤に関する豊富な知識やノウハウを持つスタッフによるコンサルティング、世界最先端のテクノロジーを習得した技術者によるシステム構築や、検証センターにおけるマルチベンダー環境でのプロダクト動作検証チェックなど、豊富な経験により、お客様のニーズに合ったご提案をします。

◆Cohesity社からのエンドースコメント

Cohesity, Inc. Founder & CEO Mohit Aron氏
「私たちはネットワールド社との契約を締結することを喜ばしく思います。
当社はネットワールド社と契約を結ぶことにより、日本におけるCohesityの事業が加速すると強く信じています。更にネットワールド社はCohesityの製品サポートを独自のリソースで提供しており、彼らが様々な問題をタイムリーに解決できると確信しています。私は7月下旬に東京で開催される「Cohesity
新製品発表会」での講演を予定しており、日本で多くの販売店様とエンドユーザー様にお会いできることを楽しみにしています。」

■ 株式会社ネットワールドについて

http://www.networld.co.jp/
株式会社ネットワールドは、ITインフラストラクチャーのソリューション
ディストリビューターとして、クラウド
コンピューティング時代の企業IT基盤を変革する技術製品と関連サービスを提供しています。サーバ、ストレージやネットワーク、そしてアプリケーションやデスクトップの仮想化に早期から取り組み、次世代のITインフラストラクチャーのあるべき姿をリードしています。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com